

資料

群馬県玉村町およびその周辺地域におけるヌマガエルの分布

茂木 誠

群馬県立自然史博物館: 〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩1674-1  
(moteki@gmnh.pref.gunma.jp)

キーワード: ヌマガエル, 国内外来種, 群馬県, 玉村町, 高崎市, 伊勢崎市, 藤岡市

Distribution of the Indian rice frog, *Fejervarya kawamurai*, in Tamamura Town, Gunma Prefecture and its surrounding area

MOTEKI Makoto

Gunma Museum of Natural History: 1674-1 Kamikuroiwa, Tomioka, Gunma 370-2345, Japan  
(moteki@gmnh.pref.gunma.jp)

Key words: *Fejervarya kawamurai*, Domestic alien species, Gunma Prefecture, Tamamura Town, Takasaki City, Isesaki City, Fujioka City

はじめに

国内外来種であるヌマガエル (*Fejervarya kawamurai*) の群馬県内におけるこれまでの地理的分布については、長谷井 (2001, 2002), 林・木村 (2003), 小賀野 (2004), 森口ほか (2004), 金井 (2008, 2015), 山崎 (2016, 2017) など報告されてきた。ところが、2016年8月1日に筆者が実施した野外調査において、従来の報告より西に位置する玉村町上之手 (玉村町立南小学校周辺) でヌマガエルが<sup>3</sup>発見された。

そこでこの発見を端緒として、ヌマガエルの利根川流域沿い、もしくは県内における既知の報告より西方への分布の拡大状況を確認する調査を実施したので、その結果を報告する。

調査方法

調査地域は玉村町、および前橋市、高崎市、伊勢崎市、藤岡市とした。この地域の中で、この範囲の中から国土地理院発行2万5千分の1地形図の読図ならびに現地概査により、主に水田や畦、これら周辺の水路からなる52地点を調査地点に設定して行われた (図1)。また、今回の調査では広域での分布確認を主な目的としたため、各地点における個体数は記録を取らなかった。

調査日は8月1日のほか、16日、18日、9月1日、16

日の計5日間に実施した。調査を行った時間は昼間の概ね10時~16時30分の間に行った。調査日の天候はいずれも晴天であったが<sup>3</sup>、9月16日のみ午前中に一時小雨があった。

カエル類の採集は3匹を目安として、捕獲にはたも網を使用した。捕獲した個体はアルコール液浸標本とし、証拠標本として群馬県立自然史博物館に収蔵されている。

調査結果

調査した52地点のうち、カエル類の生息に関して、採集や目視、鳴き声などによる確認が全くできなかった地点が3カ所 (図1の12, 19, 20) あった。そしてヌマガエル (図2, 3) を採集・確認することができたのは、残り49地点のうち23地点であった (表1)。

その他のカエル類としては、アマガエルが調査地域のほぼ全域で採集できたものの、伊勢崎市の国道462号線より東側、藤岡市の藤岡JCT周辺などでは採集も確認もできなかった。また、トウキョウダルマガエルについては、調査地域の西方 (図1の10, 17, 40, 41, 42, 45) だけで採集できた。

まとめと今後の課題

これまでの調査で、従来報告されている地域よりも西方へ地理的分布が拡大している状況が確認された。特に藤岡

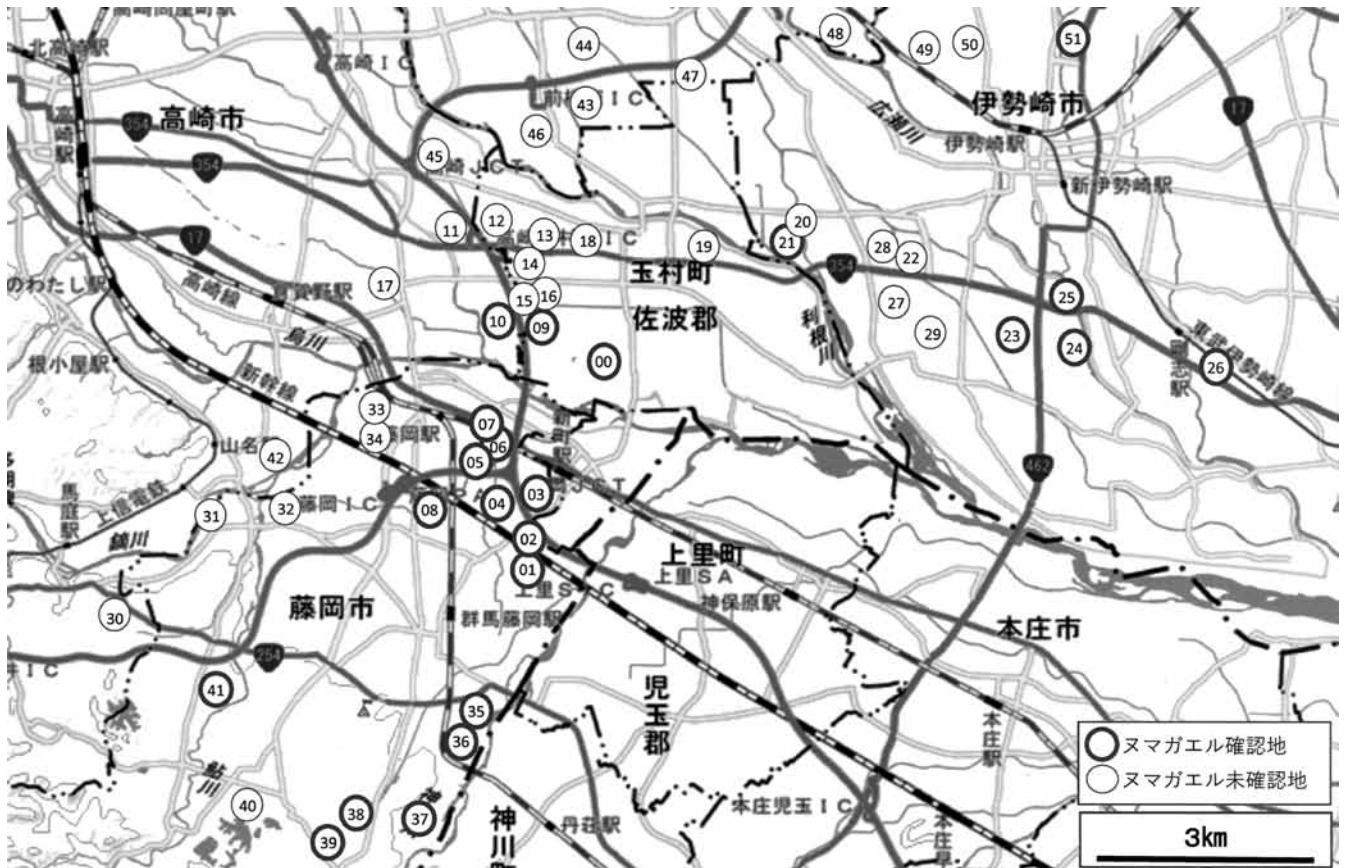


図1. 玉村町、およびその周辺地域の調査地点。地点の番号は表1と対応する。(地形図は国土地理院による)

Fig. 1. Surveyed spots map of the Tamamura Town and its surrounding area. Numbers correspond to those give for locality numbers and names in Table 1. (The topographic map by the Geographical Survey, Japan.)



図2. 藤岡市小林(図1の35)で確認したヌマガエル(2016年9月1日撮影)。

Fig. 2. The Indian rice frog, *Fejervarya kawamurai*, observed in Kobayashi, Fujioka City(photographed on September 1, 2016; Loc.35 in Fig. 1)



図3. 伊勢崎市境上武士(図1の26)で確認したヌマガエル(2016年8月16日撮影)。

Fig. 3. The Indian rice frog, *Fejervarya kawamurai*, observed in Sakaikamitakeshi, Isesaki City(photographed on August 18, 2016; Loc.26 in Fig. 1)

市での生息域の広がりは顕著であった。隣県の栃木県においては、ヌマガエルの生息域は一年に1kmほど拡大している(林・木村, 2016)。このことから、今回の調査で生息を確認できなかった地点や生息域周辺でもカエル類の分布調査を継続することで、ヌマガエルの地理的分布の変遷をモニタリングしていく必要がある。また、ヌマガエルの地理的分布が拡大することによって、他のカエル類をはじめとするほかの動植物へ与える影響なども今後調査を進めていく必要があるだろう。

## 謝辞

ヌマガエルの調査にあたり、栃木県立博物館の林光武氏、ミュージアムパーク茨城県自然博物館の池澤広美氏、潮田好弘氏、財団法人日本蛇族学術研究所の山崎陽平氏には指導助言をいただきました。深く感謝申し上げます。

## 引用文献

- 長谷井稔 (2001) : 群馬県におけるヌマガエルの初見. 群馬生物, 50 : 13.
- 長谷井稔 (2002) : 群馬県産ヌマガエル(幼生)のアルビノ. 群馬生物, 51 : 25.
- 林光武・木村有紀 (2003) : 栃木県・群馬県におけるヌマガエルの分布. 爬虫両棲類学会報, 2003 (1) : 38.
- 林光武・木村有紀 (2016) : ヌマガエルの分布拡大と在来カエル類の生息状況. 爬虫両棲類学会報, 2016 : 91-92.
- 金井賢一郎 (2008) : 両生類・は虫類. 館林市史編さん委員会 (編). 館林市史特別編第3巻「館林の自然と生きもの」. 館林市, p. 476-485.
- 金井賢一郎 (2015) : 群馬県におけるヌマガエル生息地. 群馬生物, 64 : 13-14.
- 森口一・林光武・木村有紀・富岡克寛・小林敏男 (2004) : 群馬県境町と新田町におけるヌマガエルの分布確認. 爬虫両棲類学会報, 2004 (2) : 119-120.
- 小賀野大一 (2004) : 利根川流域で発見されたヌマガエル. 爬虫両棲類学会報, 2004 (1) : 62.
- 山崎陽平 (2016) : 太田市周辺の外来種ヌマガエルの分布. ぐんまの自然の「いま」を伝える報告会要旨集, 2015 : 77-78.
- 山崎陽平 (2017) : 利根川・渡良瀬川流域における群馬県東部の外来種ヌマガエルの分布. ぐんまの自然の「いま」を伝える報告会要旨集, 2016 : 93-94.

表 1. 群馬県内におけるヌマガエル調査地点一覧.

Table 1. The list of surveyed spots of Indian rice frog, *Fejervarya kawamurai*, in Gunma Prefecture.

調査地点	生息の有無	調査日	採集地		
			地名	採集環境	緯度経度
00	○	20160801	玉村町 上之手	△	36度17分35.12秒 139度6分54.38秒
01	○	20160816	藤岡市 岡之郷	△	36度15分34.72秒 139度6分0.76秒
02	○	20160816	藤岡市 岡之郷	△	36度15分43.47秒 139度5分48.06秒
03	○	20160816	藤岡市 岡之郷	△	36度16分5.45秒 139度5分52.73秒
04	○	20160816	藤岡市 岡之郷	△	36度16分16.77秒 139度5分41.20秒
05	○	20160816	藤岡市 岡之郷	△	36度16分26.99秒 139度5分34.71秒
06	○	20160816	藤岡市 立石	△	36度16分37.70秒 139度5分32.94秒
07	○	20160816	藤岡市 立石	△	36度16分48.04秒 139度5分31.01秒
08	○	20160816	藤岡市 森	△	36度16分11.54秒 139度4分37.70秒
09	○	20160816	高崎市 八幡原町	△	36度17分48.12秒 139度5分52.02秒
10	○	20160816	高崎市 八幡原町	△	36度17分42.58秒 139度5分46.45秒
11	×	20160816	高崎市 上滝町	△	36度18分41.04秒 139度5分11.62秒
12	×	20160816	玉村町 板井	△	36度18分41.97秒 139度5分25.83秒
13	×	20160816	玉村町 上新田	△	36度18分30.77秒 139度5分52.09秒
14	×	20160816	玉村町 上新田	△	36度18分19.37秒 139度5分42.98秒
15	×	20160816	高崎市 八幡原町	△	36度18分2.69秒 139度5分54.95秒
16	×	20160816	高崎市 八幡原町	△	36度18分0.26秒 139度5分47.23秒
17	×	20160818	高崎市 綿貫町	△	36度18分8.34秒 139度4分23.66秒
18	×	20160818	玉村町 齋田	△	36度18分30.03秒 139度6分30.81秒
19	×	20160818	玉村町 南玉	△	36度18分28.00秒 139度7分56.11秒
20	×	20160818	伊勢崎市 東上之宮町	△	36度18分48.07秒 139度9分5.14秒
21	○	20160818	伊勢崎市 東上之宮町	△	36度18分36.68秒 139度8分55.71秒
22	×	20160818	伊勢崎市 葦塚町	△	36度18分19.25秒 139度10分25.86秒
23	○	20160818	伊勢崎市 山王町	△	36度17分39.86秒 139度11分39.84秒
24	○	20160818	伊勢崎市 茂呂南町	△	36度17分40.34秒 139度12分15.94秒
25	○	20160818	伊勢崎市 茂呂南町	△	36度17分57.01秒 139度12分7.23秒
26	○	20160818	伊勢崎市 境上武士	△	36度17分22.72秒 139度13分45.78秒
27	×	20160818	伊勢崎市 阿弥大寺町	△	36度18分5.93秒 139度10分6.86秒
28	×	20160818	伊勢崎市 葦塚町	△	36度18分33.50秒 139度10分0.21秒
29	×	20160818	伊勢崎市 柴町	△	36度17分42.08秒 139度10分36.37秒
30	×	20160901	高崎市 吉井町 小串	△	36度15分17.10秒 139度0分55.39秒
31	×	20160901	藤岡市 上落合	△	36度15分52.11秒 139度2分13.87秒
32	×	20160901	藤岡市 本動堂	△	36度15分57.72秒 139度3分4.00秒
33	×	20160901	藤岡市 中	△	36度16分57.31秒 139度4分13.76秒
34	×	20160901	藤岡市 中	△	36度16分33.40秒 139度4分13.60秒
35	○	20160901	藤岡市 小林	▲	36度14分6.28秒 139度5分18.90秒
36	○	20160901	藤岡市 根岸	△	36度13分41.58秒 139度4分57.96秒
37	○	20160901	藤岡市 川除	△	36度13分1.36秒 139度4分39.82秒
38	○	20160901	藤岡市 神田	△	36度13分3.95秒 139度4分4.49秒
39	○	20160901	藤岡市 神田	△	36度12分41.81秒 139度3分34.88秒
40	×	20160901	藤岡市 東平井	△	36度13分15.11秒 139度2分37.66秒
41	○	20160901	藤岡市 緑埜	△	36度14分19.60秒 139度2分9.85秒
42	×	20160901	高崎市 木部町	△	36度16分32.58秒 139度2分53.94秒
43	×	20160916	前橋市 力丸町	△	36度19分53.02秒 139度6分30.29秒
44	×	20160916	前橋市 房丸町	△	36度20分17.91秒 139度6分28.13秒
45	×	20160916	高崎市 上滝町	△	36度19分20.16秒 139度4分39.98秒
45	×	20160916	高崎市 上滝町	△	36度19分20.16秒 139度4分39.98秒
46	×	20160916	前橋市 新堀町	△	36度19分36.59秒 139度6分8.66秒
47	×	20160916	前橋市 中内町	△	36度20分6.96秒 139度7分39.82秒
48	×	20160916	前橋市 下増田町	△	36度20分29.11秒 139度9分23.02秒
49	×	20160916	伊勢崎市 波志江町	△	36度20分23.51秒 139度10分16.01秒
50	×	20160916	伊勢崎市 波志江町	△	36度20分30.38秒 139度10分59.11秒
51	○	20160916	伊勢崎市 鹿島町	△	36度20分22.79秒 139度12分13.04秒

△は水田とその周辺の水路, ▲は周囲を水田に囲まれた畑